

# 令和6年新年賀詞交歓会について

謹賀新年。昨年はいろいろとお世話になりました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

正月三が日、暖かで何よりでした。コロナが収束し行動制限がなくなり、自治会活動もほぼコロナ以前に戻りましたが、ここ数年交流や集いが減り、コミュニティの希薄さや絆の弱体化が目立ちます。いざという時の相互扶助に不安がみられます。

そうした折、元旦早々に能登で大きな地震がありました。日に日に悲惨な状況が判明し、大惨事となってきました。大変お気の毒であり心からお見舞いを申し上げます。同時に「ここでなくて良かった」に留めてはならず、この地にも必ず地震が来るという用心をすべきであり、備えを怠らないことです。

コロナは収束したものの物価の高騰は続いており困ったものです。国際紛争の煽りで資源やエネルギー費用が高騰し、低金利政策や円安もあってサービスや諸物価も影響を受けています。是非とも暮らしやすい社会になって欲しいです。

正月くらいは顔合わせや挨拶をしたい思いから賀詞交歓会を開催し、コロナ対策から屋外での実施とし、1月4日北公民館で、下記の皆様に新年の抱負を語っていただきました。令和6年のスタートです。

## <町内団体>

- |                 |                |             |
|-----------------|----------------|-------------|
| 屋台管理委員会委員長：川井啓介 | 永寿会会長：中村三雄     | 中堅会：欠席      |
| 民生児童委員：鈴木秀住     | 地域安全推進委員：大野木一浩 | 消防団副部長：川井浩自 |
| 上小校区子ども会会長：中村知佳 | 曳小校区子ども会：欠席    |             |

## <来賓>

- |                   |             |            |
|-------------------|-------------|------------|
| 曳馬地区自治会連合会会長：鈴木芳次 | 衆議院議員：源馬謙太郎 | 市議会議員：井田博康 |
|-------------------|-------------|------------|



自治会長：鈴木厚



顧問：鈴木章弼



曳自連会長：鈴木芳次



衆議院議員：源馬謙太郎



市議：井田博康



感染予防対策から念のため中庭で開催。大勢の参加ありがとうございました



良い年を祈願して三本締め

**本年が皆さんにとって、良い年となりますことを心からお祈り申し上げます！**

(裏面に会長挨拶概要を掲載)

早出町ホームページQRコード



## 令和6年新年賀詞交歓会・自治会長挨拶

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年明け後、雨も降りましたが、穏やかで暖かな正月であったと思います。皆様のお元気な顔を拝見し、何よりでございます。

元旦早々に能登半島で大きな地震がありました。家屋の倒壊、津波、火災等の被害が相次ぎ、時の経過と共に大惨事の様子が分かります。現地に親戚友人知人がいる方もあろうかと思えます。心からお見舞いを申し上げます。同時に、決して人ごとではなく、いつか必ずこの地に来るかもしれないとの用心が必要です。そのための備えや対策が求められ、何よりも町民一人一人の防災意識が重要です。「ここでなくてよかった」に留めてはいけません。

振り返ればコロナはようやく収束し、マスクに縛られることもなくのびのびと暮らせることは何と嬉しいことかと思えます。地域の活動もコロナ以前の状態に戻り、住民の交流の機会が増えましたが、今度はインフルエンザ流行の兆しもあり油断禁物です。正月くらいは顔合わせの場を持ちたいとの思いから新年会を実施することにしましたが、用心のため屋外開催といたしました点は御了承下さい。

コロナが収束の一方で、収束しないで困るのが物価高です。生活の苦しさはコロナの時よりもひどいという話も聞きます。年金暮らしの高齢者、賃金が上がらないパート収入のシングルマザー一世帯、アルバイトで生計を立てながらという学生をはじめとして、国民の多くは物価高にあえいでいます。国際紛争による資源・エネルギーの高騰、原材料や物流コストの上昇がサービスや所物価に影響しています。それ以外にもアベノミクスによる円安と低金利政策の影響も間違いなくあることから、国会議員の源馬さんにお越しいただいておりますので、是非とも国民の窮状改善のためのご奮闘をお願いしたいと存じます。

そうした中で、年末からの自民党の派閥の裏金作りは庶民感覚で言えばとんでもない事であり、幹部連中は知らぬ存ぜぬと口裏を合わせていますが、それで通すつもりかと耳を疑います。総理総裁も信頼回復を口にしますが、統一教会の問題もそうであったように自らが究明しようとしないう以上支持率低迷は当然であり、全く信用できません。普通なら政権は持たない訳ですが、野党が弱く、与党に緊張感がなく、自民党には昔のような自浄作用もなく、安倍一強の中で議員が何も言わなくなって政治が劣化し、何も変わらずのままでは国民が不幸となります。希望のもてる社会になって欲しいと願う次第です。

浜松市の関係では、去年は市長が交代し、本年から区も再編により天竜、浜名、中央の3区となって新たなスタートとなります。昨年、この場で誰が市の舵を取るのか注目されると話をしましたが、これからはどんな政策や施策が展開されるのかに注目していきたいと思えます。

地域の問題としては、安全安心の取り組みとして遅ればせながら南北の公民館にAEDの設置をいたしました。いざという時の備えの一つになれば幸いです。安否確認訓練も4年目となり、町民の協力にお礼申し上げます。ただ参加率は伸びておらず、いざという時のための訓練ですから協力参加の呼びかけをお願いします。

残念なことは、秋祭りにおいて従来の取り組み体制が崩れたことであり、中途半端なものになったことは誠に遺憾なことでした。中堅会や曳小子ども会は町民が楽しみにしている行事への協力をしっかりやるということで信頼を回復しなければいけません。

結びに今年は辰年です。活動的であり、力強さの象徴でもありますので、辰にあやかっただけで元気な年にしたいと思います。本年が皆様にとって良い年になりますことを心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶とします。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。